

●フランス (リヨン)

ヴィラ・マイア
Villa Maïa

オープン 17年3月 (37室)

TEL (33)4-78-16-01-01
FAX 同上
www.villa-maia.com



(C) Camille Moirenc

LHWに加盟しているラグジュアリーホテル。リヨンの街を見渡せるフルヴィエールの丘に立つ。スイート7室と100平米のフラット1室を含む、合計37室ばかりのホテルは、各分野で著名なトリオによって誕生した。

建築はジャン＝ミシェル・ヴィルモット氏、インテリアはジャックス・グレンジ氏、庭はランドスケープデザイナーのルイ・ベンシュ氏が手掛けた。客室のインテリアはコンテンポラリーだが、カラーラ産の大理石を使用したバスルームは豪華。

スパには、20mのプール、ジャクージ、サウナ、スチームルーム、トリートメントルーム、ジムが完備。

ホテル内にはバーがあり、また特筆すべきはMOF(フランス最優秀職人賞)の称号をもつシェフ、クリスチャン・テットドア氏のレストラン「テットドア」がホテル前に立つ。ただし、勘定は部屋付けにできない。

●ベトナム (サパ)

パオズ・サパ・レジャー・ホテル
Pao' s Sapa Leisure Hotel

オープン 17年9月 (223室)

TEL (84)214-6253-999
FAX (84)214-6253-666
paoshotel.com



ベトナムの北部に位置するサパ。夏の避暑地として人気があり、少数民族の集落を巡るトレッキングツアーの起点としても知られた街。サパ初の五つ星が誕生。

ムオンホア渓谷に広がる棚田やホアンリエンソン山脈を望め、自然と一体になったような環境が魅力。客室はデラックス30平米から。スイートは21室あり64平米から。ベッドのヘッドボードやクッション、ベッドスローには、少数民族の民族衣装を思い起こさせるファブリックが用いられている。

飲食施設は、ロビーラウンジ、プールバーのほか、絵画のような美しい渓谷を眺められる「ヴァレー・ヴェーレストラン」、「クラウド・ルーフトップ・バー」も。他のホテルだと「ルーフトップ」がウリになるが、雲に近いというこのホテルならではの強み。室内温水プール、ジムなどの施設もある。

●香港

ザ・マレー香港・ニコロホテル
The Murray, Hong Kong, a Niccolo Hotel

オープン 18年1月 (336室)

TEL (852)3141-8888
FAX なし
niccolohotels.com



中環にあるオフィスビル、マレー・ビルディングが、保護活動の一環としてリノベーションされ、ラグジュアリーブランド、ニコロホテルのフラッグシップホテルに。イギリスのノーマン・フォスター卿が率い、香港国際空港も手掛けた国際的に有名な設計事務所フォスター・アンド・パートナー社が担当した。成都に続き、2軒目のニコロホテル。元はイギリスの建築家ロン・フィリップス氏が1969年に建てたビルで、3フロア分ほどの高さのアーチや斜めに埋め込まれた窓が特徴的な外観をもつ。

コンテンポラリースタイルの客室は、75パーセント以上が50平米以上という広さ。

飲食施設は今年中旬にはルーフトップレストランや湾仔にあるミシュラン1つ星広東料理店「国福樓」もオープンし、5軒となる予定。そのほかプール、スパ、ジムなどの施設も。

ホテル「ゴシップ」

▼日本のアーティスト、GACKTさんが一月中旬にセブにやって来た! 山の腹にある『ルマー・ハイランズ・ホテル』で三十人ほどの前で講演。こちらのホテルは日系だが、なぜそこで少人数の講演を、と疑問に思う不思議なシチュエーション。そして講演内容は、GACKTさん自身が参画している仮想通貨についてだった。ルマーは中級と高級の間くらいのホテルなので、GACKTさんが泊まるのか疑問に思い、宿泊には大規模な高級ホテル『シャングリラ・マクタン』か、それとも小規模な高級ホテル『アバカ』を選ぶかと想像したが、どちらもセブ島の隣のマクタン島にあり、ルマーまでは車で一時間半くらい、渋滞がひどければ二時間以上。そんな遠くに宿泊するかとこれまた疑問に思っていたら、やはり宿泊はセブ・シティのホテルだったよう。ホテル名を覚えてくれた友人が仕入れた話では、「シャングリラなど有名なところには泊まれないようだ。日本以外でも人気で、ネットで宿泊しているホテルが判明すると、中国人などのお金持ちのファンがすぐに飛行機で駆けつける」とのこと。というところで、ここでもホテル名は記載しないが、セブ・シティでは珍しいデザインホテルにお泊まりだったそうです。そして、主人が仕入れた話。仮想通貨の講演でのGACKTさんの第一声は「(テレビ番組の)芸能人格付けチェックはやらせではないです」とのこと(笑)。五十何連勝しているの、やらせを疑われるのでしょうかね。

●イギリス (ケンブリッジ)
タンバレイン
Tamburlaine

オープン 17年3月 (155室)
TEL (44)1223-792888
FAX なし
www.thetamburlaine.co.uk



世界に名だたるケンブリッジ大学がある街にオープン。ホテルの名前は、16世紀の劇作家でケンブリッジ大学の卒業生・クリストファー・マロウの作品「タンバレイン大王」からとった。

2フロアほどの高さのあるロビーにはシャンデリアが煌めき、螺旋階段が上へと続く。エレガントな客室のテーマカラーは、ケンブリッジ大学のスクールカラーであるケンブリッジブルー。大王にちなみ、ペルシャらしさをデザインのアクセントとして取り入れた。

飲食施設は5軒。コロニアルスタイルの壁画が特徴的な「ザ・ガーデン・ルーム」ではアフタヌーンティーを楽しむ。観葉植物が置かれ、壁にはグリーンが描かれる。ヴェルヴェットのソファと相まって、穏やかで居心地のよい空間。ロンドンからケンブリッジ駅までは約1時間。駅から徒歩1分の立地。

●イギリス (湖水地方)
アナザー・プレイス・ザ・レイク
Another Place, The Lake

オープン 17年8月 (40室)
TEL (44)1768-486442
FAX なし
another.place/the-lake



(C) Luke Hayes

イングランド北西部の湖水地方にオープンしたホテル。18エーカーの国立公園のなかのウルス湖畔に立ち、美しい湖を見渡せるという立地。客室はオリジナルのジョージアン様式の邸宅と、コンテンポラリーな新館の両方に用意されている。ダブル、ツイン、コネクティングルーム、ファミリースイートのほか、フォーポスターベッドが置かれているレイクビューのスイートも。犬も一緒に泊まれる客室も含めて全40室。

「スイムクラブ」という施設には、レイクビューを満喫できる20mの屋内プール、屋外のホットタブ、サウナ、カーディオルーム、トリートメントルームが整う。カンブリア地方の素材を生かしたイギリス料理を味わえる2軒のレストランやライブラリー、キッズクラブなどの施設も。キッズクラブには、小屋やサファリテント、アウトドアプレイエリアも用意されている。

●イタリア (ミラノ)
ホテル・ヴィウ・ミラン
Hotel Viu Milan

オープン 17年3月 (124室)
TEL (39)02-800-10910
FAX (39)02-800-10920
www.hotelviu.com



ミラノで流行発信地として注目されているエリア、ボルタ・ヴォルタにオープンしたホテル。セレクトショップで有名なコロソ・コモからも徒歩10分ほど。

建物は、側面にヴァーティカル・ガーデンをつくっているのが特徴。インテリアはニュートラルなカラーでまとめられ、オーク材の寄木張りの床にモルテーニの家具が置かれる。ヴェネツィアのルベッリの高級テキスタイルも使われている。砂岩を用いたバスルームもシックで素敵。

客室は26平米のスーパーリアルームから始まり、10のカテゴリーに分かれる。ジュニアスイートは40平米、スイートは48～110平米。ホテル内にはイタリアンレストランやミクソロジー・バーが入り、ルーフトップにはテラスと、ミラノでは初というルーフトップの屋外プールも。360度の町並みを見渡せる。

講演前にまずは疑いを払拭とは(笑)。

▼元プロゴルファーの古閑美保さんが昨年のクリスマススイーツに東京・六本木の『グランドハイアット』で披露宴を挙げた。新郎はプロゴルファーの小平智。報道陣はシャットアウトのパーティーだったようだが、モデル&タレントのアンミカのインスタで披露宴会場が判明。ゴルフ界芸能界などからの招待客は四百人ほどと大規模な披露宴。こだわりの乾杯用のシャパンで、ドンペリのワインテージ2000を五十数本用意したとのこと。新婦の古閑さんの希望だったので、「乾杯のために三百万円」とテレビ番組で戸惑いを見せていた新郎。ネットで調べているワインは一本四万円前後で売られている。アンミカ自身は、実業家のご主人と『パレスホテル東京』で結婚式を挙げた。

▼アメリカのトランプ大統領が移民政策についての話し合いで、中米やアフリカ諸国をShitholeと表現した。くその穴という意味で、便所、肥だめ、などと訳されて、トランプ大統領の不適切発言は報道された。それに対しての抗議活動では、ワシントンにある『トランプインターナショナル』にシットホールの文字がプロジェクトマップングによって投影される羽目に。

▼秋篠宮さまのご長女、眞子さま。今年、婚約者の小室さんとご結婚の予定だったが、延期となった。もとは十一月四日に帝國ホテル東京で行われる予定だったが、二〇二〇年に延期に。ちなみに天皇陛下の誤報女・紀宮さま(当時)も同ホテルにて結婚式を開かれた。